■活動報告

令和３年７月、修学支援事業として、学資給付事業を実施いたしました。経済的理由に加えて、成績優秀（ＧＰＡ3.0以上）であることが申請要件です。

この度は２６名の申請があり、５名の学生に対して、それぞれ５万円の奨学金を給付いたしました。

今後も本事業では、更に多くの学生に対する経済的な支援を実施させていただきます。

【修学支援事業】
学資給付事業：5万円の給付奨学金について

寄附者様 ⇔ 山陽小野田市立 山口東京理科大学奨学基金（修学支援事業） ⇔ 学生

入金手続き

（寄附者様）
1. 寄附のお申込
3. 寄附金のご入金

（基金事務局）
2. 振込依頼書の送付
4. 寄附金領収書の発行

出金手続き

（基金事務局）
1. 申請者の募集
3. 基金運営委員の選考にて受給者を決定 ⇒奨学金の入金処理

（学生）
2. 申請書の提出
4. 受給報告書の提出

【事業の趣旨】
独立行政法人日本学生支援機構法（平成15年法律第94号）第13条第１項第１号に規定された、「経済的理由により修学に困難がある優れた学生等」に該当すると認められる学生を対象として、経済的支援を行うものです。

■学生から皆様へ

学資給付事業にて奨学金を受給した学生より、皆様に御礼申し上げます。

この度は学資給付金のご支援ありがとうございました。山陽小野田市はとても落ち着いた街で勉強に集中することができ、おかげ様でとても充実した毎日を過ごせております。

私はグローバルな技術者になることが夢なので今回いただいた給付金はオンライン英会話の費用として当てさせていただこうと考えております。山口東京理科大学の卒業生として社会で活躍し、自分が社会人になった時、今度は後輩たちに支援する側になりたいと思います。

この度は過分なるご寄附金をいただきまして誠にありがとうございます。寄附していただきました支援金は大切に使わせていただきます。支援金のおかげで少しアルバイトの時間を減らすことができ、その時間を資格の勉強や卒業研究の時間に費やせます。これからはご支援していただいた気持ちに応えられますよう今まで以上に学業に力を入れ、残りの学生生活を送っていきたいと考えております。誠にありがとうございました。

この度は、支援金のご支援に心より感謝申し上げます。給付していただいた支援金は、今後の学生生活の学費やその他費用に使わせていただきます。今年は、就職活動のため、アルバイトに割く時間がほとんどありませんでした。金銭的にも精神的にも余裕のない中、このような制度のおかげで助けられました。学生生活もあと約半年となりましたが、研究や課外活動など一生懸命取り組んでいきたいと思います。本当にありがとうございました。

この度、給付者に採択していただき大変ありがたく思っております。私は、大学生活において、勉学だけでなく、委員会活動や卒業研究にも力を入れてきました。頂いた支援金は、これらの活動をより充実させるために使いたいと考えています。今後、寄付者の皆様への感謝の気持ちを忘れず、大学で学んだことを薬剤師として社会に還元すべく、より一層努力していきたいと思います。
この度は、本当にありがとうございました。

この度は、学資給付をしていただきありがとうございます。私は母子家庭であり、国や民間企業からの奨学金をいただきながら、なんとか大学に通っております。そんな私にとって、この学資支給は大変心強く頼もしいものです。このように多くの方々のご厚意によって我々の学びが支えられていることを再確認すると同時に、身の引き締まる思いでございます。この支援金は自身への投資として、学習教材や時間にあて、引き続き、自己研鑽に努めていく所存です。

■収支報告

令和２年度（令和２年４月～令和３年３月）の収支報告をいたします。

（単位：千円）

修学支援事業		
区分	摘要	金額
収入の部	前期繰越金	1,362
	寄附金収入	1,477
	計①	2,839
支出の部	（実績なし）	0
	計②	0
次期繰越金（①－②）		2,839

地域連携事業		
区分	摘要	金額
収入の部	前期繰越金	654
	寄附金収入	362
	計①	1,016
支出の部	（実績なし）	0
	計②	0
次期繰越金（①－②）		1,016

※令和３年度から、学資給付事業を実施いたしました。

この度は、本学に格別なご厚意を賜り誠にありがとうございました。謹んで、御礼を申し上げます。
ご寄附は、学生の教育環境の充実、教育・研究活動における地域貢献の強化など、お申込み頂いた事業のため有効に活用させて頂きます。これからも皆様のご期待に添うよう、地域社会の発展に寄与する人材育成を目指して尽力いたします。

寄附者のご紹介

ご芳名の公開を承認いただいた方につきまして、ここに掲載させていただきます。

寄附者のご芳名

■平成30年4月1日から令和２年3月31日までの寄附者（敬称略、五十音順）

阿武　宏明※	金田　和博※	望月　正隆※
石川　敏弘※	栗田　秀隆※	森　健一
井上　啓※	島野　哲郎	森　崇理※
井上　幸江※	高瀬　清貴	森田　廣※
沖田　直之※	高橋　康平※	吉村　真由美※
太田　雄大※	武田　健※	和田　光弘※

その他氏名非公開の方　４名

■令和2年4月1日から令和3年3月31日までの寄附者（敬称略、五十音順）

井上　啓※	武田　健※
太田　雄大※	望月　正隆※
大塚　章正※	森永　真史
栗田　秀隆※	

株式会社山口銀行

（有限会社仁成堂との「寄附型私募債」の取組によるもの）

その他氏名非公開の方　５名

公開を承認された方のみ掲載しております。　※本学の役員・教職員（退職者を含む）

寄附者からのメッセージ

・学生の修学支援のため、寄附させていただきます。
・学生修学支援の一助となれば幸いです。
・学生留学生の就学支援に役立ててください。
・奨学金の原資や、学生・留学生の生活支援に利用してほしい。
・奨学金を受けて勉学する諸君へ。頑張ってください。
・長く繁栄しますように。
・食事を切り詰めて修学している学生が居ります。有意義に使ってくださることを希望します。
・経済的に修学困難な学生支援のためにお使いいただければ幸いです。
・市民や地域に還元できるような事業に使用していただければと思います。
・貴学ますますのご繁栄とご発展をお祈り申しあげます。
・感謝してます。
・御校薬学部は県内唯一の薬学部であり、地域の医療・薬学発展のため、薬学を志す学生への修学支援としてお役立てください。
・経済的理由で、修学を諦めることがないように。皆さんの頑張りが国の未来を支えられるよう願っています。